

埋立ごみのストックヤードや分別など

ゴミのいろいろ話

ストックヤードはキレイに使われています

今年の4月から、埋立ごみの処分場が名寄地区広域最終処分場になったことに伴い、北町の廃棄物処理場に一時仮置き場としてストックヤードを設置しています。

屋内施設のため、管理上、細かいものは袋にまとめる、しぼる、においのキツイものは密封するなどのご協力をいただいているため、広域最終処分場へ運搬する積みみ作業もスムーズに行われています。

この半年間の利用状況は、一般の直接搬入がストックヤードで月平均280件、広域最終処分場が8件となっており、直接搬入の大多数がストックヤードを利用しています。

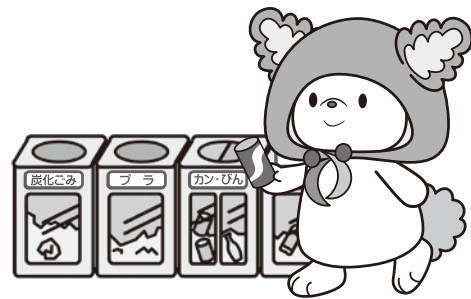
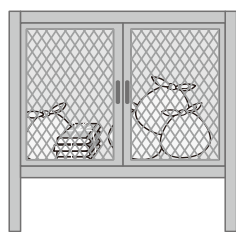
今後、直接搬入の手数料は表1のとおり、埋立ごみのみ、段階を経て変わりますので、ご理解くださいますようお願いいたします。



上：ストックヤードの外観（上）と屋内（左）



■お問い合わせ
 税務住民課 住民生活グループ
 ☎ 4-2511 内線118・146
 ☆ 4-251103



ステーションボックスはゴミ箱ではありません

ルールやマナーを守ってきれいに使いましょう。

収集日以外は空っぽのはずのボックスにごみが置かれていたりすることがあります。

そのごみは、収集日以外に置かれたものか、分別がされていないなどでシールが張られて残っているものいずれかになります。

ボックスは、ゴミ箱ではありません。収集日以外に出される不衛生になり、景観も悪く、ボックスの近くに住む方の迷惑にもなります。

ごみは、収集日の朝に出してください。

収集されずに残っているごみを見かけたら、確認して、自分のものであれば、再度整理して、出し直してください。



また、なかなか改善されないステーションがございましたら、各公区の衛生推進員にご相談ください。回覧で周知したり、利用者で集まって分別方法の確認等を行うなどの改善策を講じます。

ごみの分別ワンポイント

- ◎生ごみに水切りネットや小分けの袋は使わない
 - ◎プラスチック製の結束バンドやヒモなどは埋立ごみ
 - ◎ボトル缶・ビンのフタは埋立への芯は炭化ごみ
 - ◎ペットボトルのキャップをすすぎ、ラベルをはずして
- その他プラ、ボトルは中をすすいで水を切る

あらためてごみの減量を考えてみる

今後、国は、プラスチックごみの削減に向け、買い物の際に配られるレジ袋の有料化を小売店に義務づける方向です。

プラスチックごみは海洋汚染の原因として、国もその実態把握を推進しています。

海洋生物がプラスチック製品を飲み込んでしまうことなどが問題になっていることは、ご存じと思いますが、マイクログラスチックと言って、洗顔料等のスクラブ剤や自然の中で破碎・細分化されてマイクロサイズになったものに汚染物質が付着し、食物連鎖を経て生態系破壊や人体への健康被害への影響が懸念されています。

日頃の何気ない行動が、世界の海に負担をかけているということを、今一度意識しましょう。

「シモカバ」を使ってみよう

皆さんは、身近なエコを考える「若シユフ会」によって生まれた「シモカバ」をご存知ですか。

シモカバは、家庭で眠っていた袋を各商店に設置して、エコバッグが足りないときや忘れたとき、自由に借りられるものです。

目印は、買物カゴをくわえたカバのタグ。町内の商店街で見かけたら、レジ袋の代わりに一度使ってみてください。



上：シモカバの色や形は様々です。右：買物カゴをくわえたカバが目印です。

